

60歳を対象とした歯科保健アンケート調査からの一考案

～3年間の調査を実施して～

北部厚生環境事務所・保健所

○藤川京子 吉川早百合 土井正敬 藤川延久

岸由実 石田礼子 下恵子 皆川明代 田中綾

1 はじめに

備北圏域では、健康ひろしま 21（第2次）備北圏域計画に、8020運動（80歳で20本以上の自分の歯を保とうという運動）の推進を重点課題の一つに掲げて、管内各市、関係機関とともに取組みを進めている。また、備北地域保健対策協議会においても、H24年度より備北地域歯科保健推進会議を設置し、広域的歯科保健についての協議を行い、現状分析をする中で、圏域における成人の歯科保健データの不足が明確になった。

そこで、還暦（60歳）の人は、80歳までの20年間やその後も含めて、健康でおいしく食事が食べられる期間を長くすることで、QOLの向上や健康寿命の延伸を期待できる年代であることから、この年代の歯科保健行動などを把握するとともに、歯科保健や予防に関する意識・関心を高める契機とするため、60歳を対象とした歯科保健アンケート調査を平成26年度から3年間実施したので報告する。

2 歯科保健アンケート調査

(1) 調査対象

平成26～28年度の各年、前年度に60歳を迎えた、三次市、庄原市在住の者の内、無作為で半数を抽出

(2) 調査方法

郵送による紙面アンケート調査

(3) 調査期間

平成26年度：平成26年8月4日～9月29日

平成27年度：平成27年8月25日～9月11日

平成28年度：平成28年8月25日～9月9日*各年度、回答期限を過ぎた数枚の回答についても有効とした。

(4) 回収率等

区分	平成26年度			平成27年度			平成28年度		
	三次市	庄原市	備北圏域	三次市	庄原市	備北圏域	三次市	庄原市	備北圏域
対象者数	386	289	675	368	303	671	378	266	644
回答数	191	141	332	191	159	350	217	138	355
回収率	49.5%	48.8%	49.2%	51.9%	52.5%	52.2%	57.4%	51.9%	55.1%

(5) 調査内容

平成23年度広島県県民健康意識調査と同じ項目に加え、歯と口の健康に関する不安、要望等独自項目3項目を加えた。(参考資料：歯と口の健康アンケート調査票)

3 主な調査結果

- ・市、圏域のデータは、各々3か年の平均値
- ・比較に用いた広島県（50歳代，60歳代）のデータは、「平成23年度広島県県民健康意識調査」分析対象1,332名（50歳代219名，60歳代309名（60歳26名））からの抜粋である。

(1) 歯みがきの状況

備北圏域は「毎日2回みがく」が49.0%と最も高く、「毎日3回以上みがく」（20.7%）を合わせて69.7%で、広島県より高くなっている。

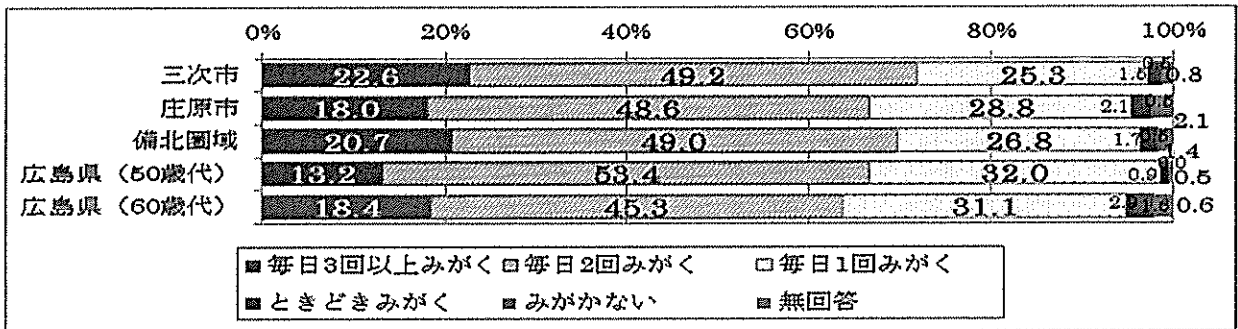


図1 歯みがきの状況

(2) 歯科検診の受診状況

過去1年間に歯科検診を受診した者は、備北圏域53.1%で、広島県より低い結果であった。

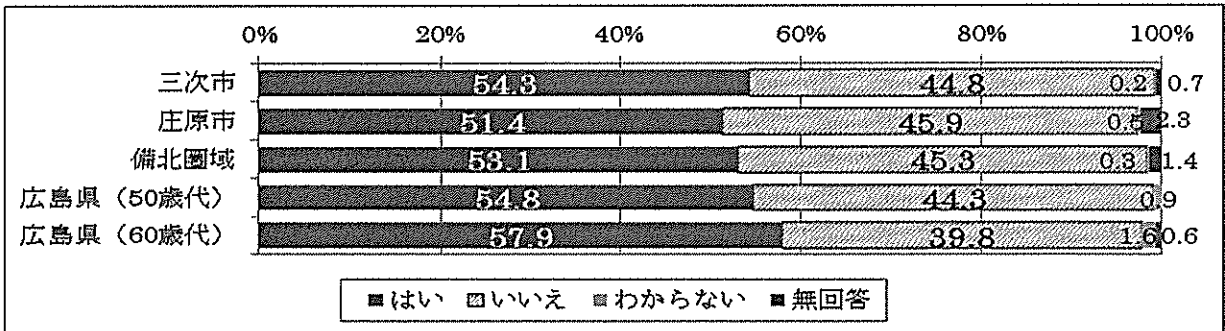


図2 過去1年間の歯科検診の受診状況

(3) 歯石除去の状況

過去1年間に歯石除去を受けた者は、備北圏域49.2%であり、広島県とほぼ同じ割合であった。

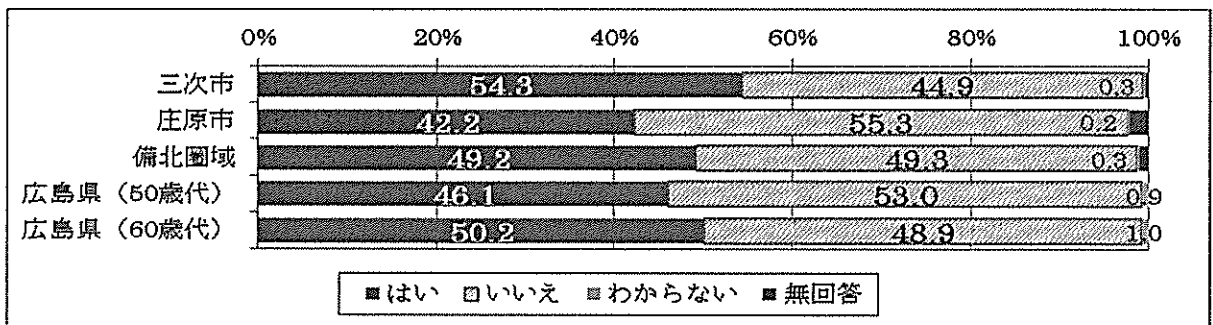


図3 過去1年間の歯石除去の状況

(4) 歯みがきの個人指導の状況

過去1年間に歯みがきの個人指導を受けた者は、備北圏域では33.6%であり、広島県とほぼ同じ割合であった。

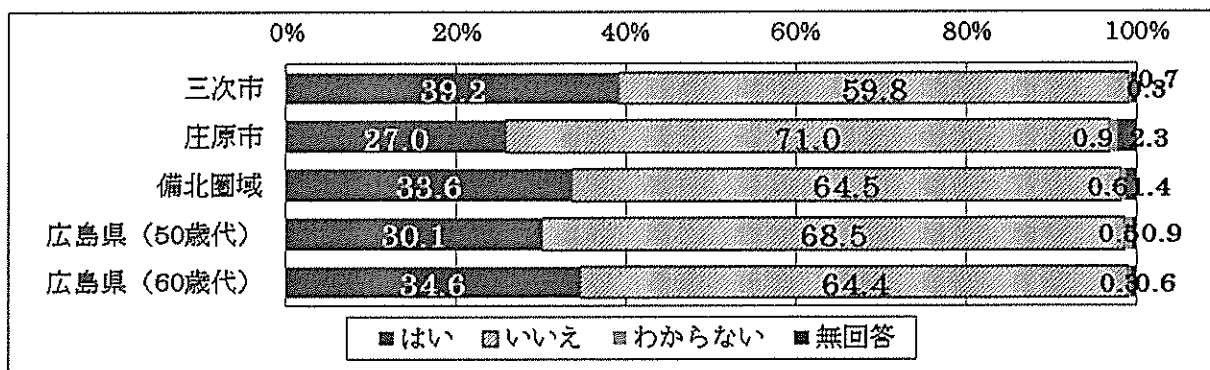


図4 過去1年間の歯みがきの個人指導の状況

(5) 歯間ブラシや糸ようじなどの使用状況

歯間ブラシや糸ようじを使用している者は、備北圏域は52.3%と、広島県より高かった。

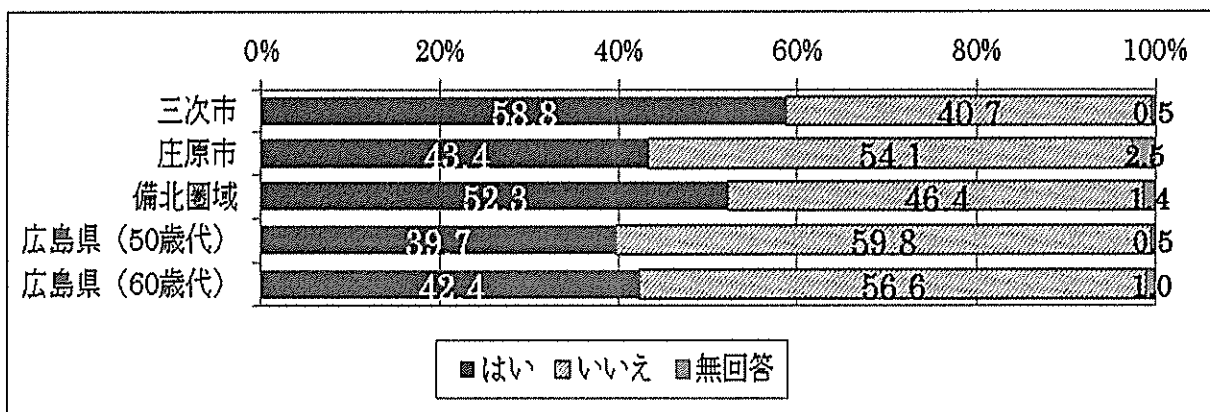


図5 歯間ブラシや糸ようじなどの使用状況

(6) 現在歯の数の状況

備北圏域は「全部ある(28本)」「ほとんどある(27~20本)」と回答した人が、合わせて74.0%で、広島県60歳代より高かった。

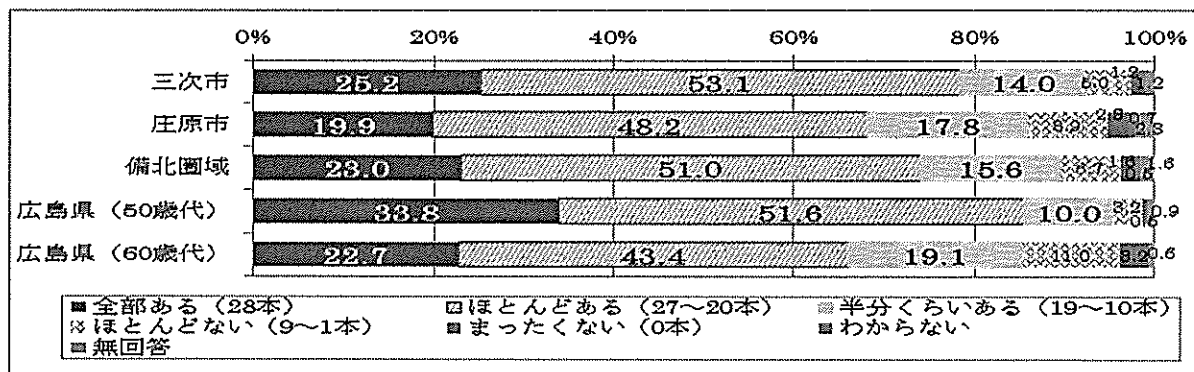


図6 現在歯の数の状況

(7) かかりつけの歯科医院の状況

備北圏域のかかりつけの歯科医院がある者は、82.3%で、広島県と同程度だった。

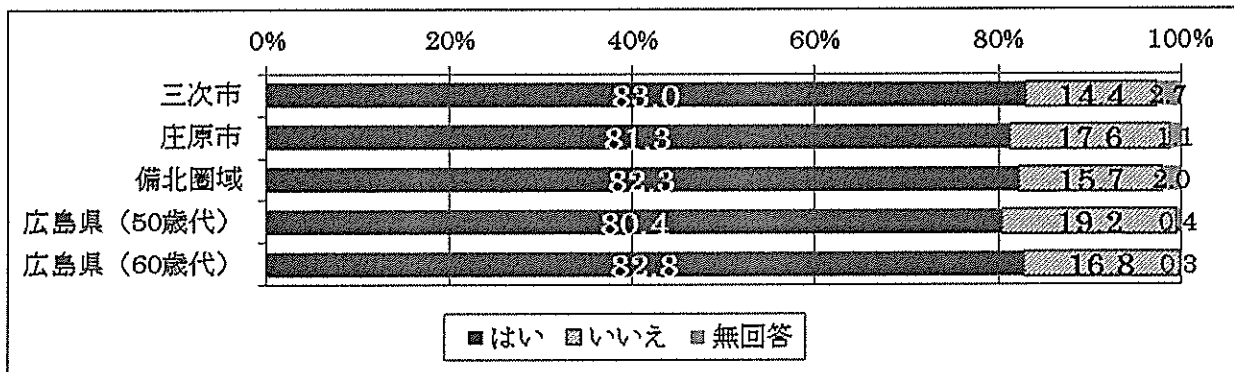


図7 かかりつけの歯科医院の状況

(8) 歯科保健に関連した用語の認知度

「次の言葉を知っていますか」について、「8020運動」を「知っている」と答えた者は、備北圏域では63.6%であり、広島県より高い状況であった。その他の用語は「歯と口の健康週間」「いい歯の日」「嚙ミング30運動」「いい歯の週間」の順だった。

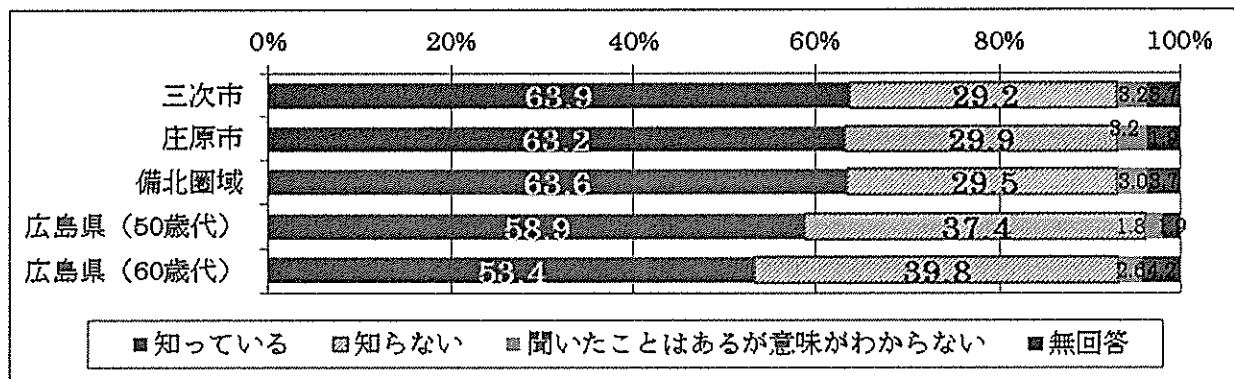


図8 8020の認知度

(9) 定期的な歯科検診（1～2回/年）を受けるための条件（複数回答）

定期的な歯科検診を受けるためにはどういう条件があれば受診しやすいかについて、三次市は「無料または助成」が、庄原市では「健診項目に含める」と回答した人が最も多かった。

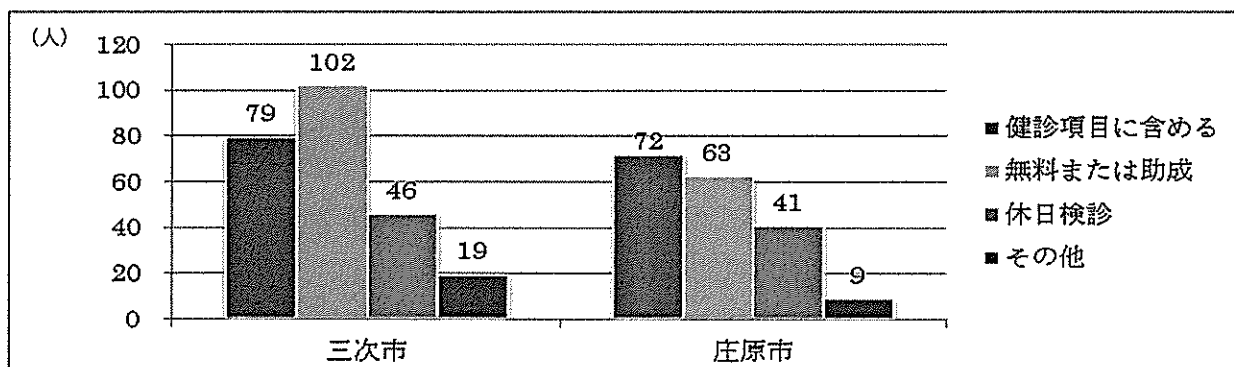


図9 定期的な歯科検診（1～2回/年）を受けるため条件

4 考察

今回の60歳を対象とした歯科保健アンケート調査結果によると、備北圏域60歳の状況は、全体的にはほぼ広島県50歳代60歳代と同じような傾向にあった。備北圏域では歯間ブラシや糸ようじなどの使用状況や8020の認知度は広島県より高い状況であり、このことは、各市において地元の歯科医師会等と連携して実施している8020運動達成者表彰や健康まつり等様々な機会を通じての取組の成果と考えられる。歯科検診受診率については広島県に比べ低く、また、体の健診（国保特定健診）と比べても低い状況である（A市H26年度受診率：歯周疾患検診13.6%、国保特定健診31.1%）。アンケート結果にもあるように「定期的な歯科検診を受けるための条件」の質問に対し、「健診項目に含める」と回答した人が多かったことや、各歯科医師会からの検診の必要性についての働きかけにより、各市においては、来年度から節目歯科検診を実施する予定となっている。啓発ポイントとして、口腔ケアから全身の健康につながるという点をより強調し、受診率の向上に取り組んでいく必要がある。

厚生労働省e-ヘルスネット「歯・口腔の健康」等で行われている、適切な歯みがき方法等のセルフケアと、かかりつけ歯科医院での定期的なプロフェッショナルケアの必要性等の理解度を上げていき、実践にむすびつけていくための具体的な取組を、各関係機関と協議していく必要がある。

5 まとめ

今回の調査は、60歳をターゲットとした3年間の圏域の歯科保健データとして、健康ひろしま21（第2次）備北圏域計画の評価指標や広島県歯と口腔の健康づくり推進計画目標値の一部の進捗状況を確認できた（表1）。引き続き、備北圏域計画の目標達成に向けて、各市における健康づくり計画の推進や市歯科衛生連絡協議会をはじめ、関係機関・団体と連携し、当調査結果を歯・口腔の健康づくりの取組に活かしてしていきたい。

表1 健康ひろしま21（第2次）備北圏域計画の評価指標と広島県歯と口腔の健康づくり推進計画目標値の一部の進捗状況

	指標または目標項目	圏域数値(H23年度)	今回の圏域調査	目標(H29年度)
健康ひろしま21（第2次）備北圏域計画	何でも噛んで食べられる人の割合	72.2%	86.0%	—
	8020運動を知っている人の割合	41.5%	63.6%	—
	噛ミング30運動を知っている人の割合	17.9%	33.5%	50%以上
広島県歯と口腔の健康づくり推進計画	噛ミング30運動を知っている人の増加	17.9%	33.5%	50%以上
	1日2回以上歯をみがく人の増加	—	69.7%	70%以上
	かかりつけ歯科医を持っている人の増加	—	82.3%	80%以上
	年1回歯科健診を受けている人の増加	—	53.1%	60%以上
	年1回歯石除去を受ける人の増加	—	49.2%	50%以上
	歯間清掃用具を使用する人の増加	—	52.3%	45%以上

6 参考文献

- 1) 平成23年度広島県民健康意識調査結果報告書 平成23年12月 広島県
- 2) 広島県歯と口腔の健康づくり推進計画 平成25（2013）年3月 広島県
- 3) 健康ひろしま21（第2次）平成25（2013）年3月 広島県
- 4) 厚生労働省e-ヘルスネット「歯・口腔の健康」

歯と口の健康アンケート調査票 三次市

あてはまる番号に○印をつけてください。

- 性別 1 男 2 女
- 住所 1 旧三次市内 2 君田町 3 布野町 4 作木町
5 吉舎町 6 三良坂町 7 三和町 8 甲奴町

問1 歯みがきの状況についておたずねします。

- 1 毎日3回以上みがく 2 毎日2回みがく 3 毎日1回みがく
4 とまどきみがく 5 みがかない

問2 過去1年間に歯科検診を受けましたか。

- 1 はい 2 いいえ 3 わからない

問3 過去1年間に歯石をとってもらったことがありますか。

- 1 はい 2 いいえ 3 わからない

問4 過去1年間に歯みがきの個人指導を受けましたか。

- 1 はい 2 いいえ 3 わからない

問5 フloss入りの歯みがき剤（歯みがき粉）を使っていますか。

- 1 はい 2 いいえ

問6 歯間ブラシや糸ようじなどの補助用具を使っていますか。

- 1 はい 2 いいえ

問7 口を大きく開け閉めた時、あごの音がしますか。

- 1 はい 2 いいえ

問8 口を大きく開け閉めた時、あごの痛みがありますか。

- 1 はい 2 いいえ

問9 現在、歯の数はどのくらいありますか。（取りはずしのできる歯は数えません。）

- 1 全部ある（28本） 2 ほとんどある（27～20本）
3 半分くらいある（19～10本） 4 ほとんどない（9～1本）
5 まったくない（0本） 6 わからない

問10 現在、あなたの歯や口の状態で気になることがありますか。

- 1 はい 2 いいえ

「はい」と答えた方は、どんな内容ですか。

[]

(→裏面へ御回答ください)

問11 何でも噛んで食べられますか。
1 はい 2 いいえ

問12 過去1年間に、歯科医院を受診されましたか。
1 はい 2 いいえ

問13 かかりつけの歯科医院がありますか。
1 はい 2 いいえ

問14 次の言葉を知っていますか。言葉ごとに、あてはまる番号を1つ選んで○印をつけてください。

言葉	回答欄		
	知っている	知らない	聞いたことはあるが意味がわからない
8020 (ハチマルニイマル) 運動	1	2	3
噛ミング30 (カミングサンマル) 運動	1	2	3
歯と口の健康週間(6月4日からの一週間)	1	2	
いい歯の日 (11月8日)	1	2	
いい歯の週間 (11月8日からの一週間)	1	2	

問15 定期的な歯科検診（年に1回～2回）を受けるには、どのような条件があれば受診しやすいですか。（あてはまる番号に全て○印をつけてください。）

- 1 一般定期検診や通院ドック等の健診項目に歯科検診が入っていれば受診しやすい。
2 歯科検診料金が無料または助成があれば受診しやすい。
3 休日の検診があれば受診しやすい。
4 その他（具体的に記載をお願いします。）

→ []

問16 将来、歯と口の健康に関して不安なことがありますらお書きください。

[]

問17 歯と口の健康に関して御意見、御要望等がありましたらご自由にお書きください。

[]

御協力ありがとうございました。